



## 第39期リーダー・サブリーダー決起大会

9月3日(土)、豊橋商工会議所にて第39期リーダー・サブリーダー決起大会が行われました。第39期の事故撲滅達成に向けて、全員でグループ討論や危険予知トレーニングを行った他、新旧リーダー長が前期の振り返りと新たな目標、抱負を発表しました。また、新サブリーダー長3名にも抱負を述べていただきました。



### 旧リーダー長 大島龍一さん挨拶

2年間、リーダー会リーダー長をさせて頂きありがとうございました。サブリーダー長をはじめ皆様に支えられ、リーダー会として事故に向き合い、真剣に取り組む土台作りが完成しました。第39期、新たなメンバーでのリーダー会に参加し、2年前よりもピリッとした新しい空気を感じています。しかしながら、第38期は過去最多の事故数となっています。今期も様々な問題が発生すると思いますが、新リーダー長のもと、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

### 新リーダー長 南端繁行さん挨拶

大島リーダー長が作り上げた土台をバトンタッチできたことを嬉しく思います。リーダー会として第38期、事故に真剣に向き合ってきましたが、事故件数を目の当たりにすると、まだまだ足りません。私たちリーダー会が全員で事故撲滅に率先して取り組むことで、皆さんがついてきてくれると思います。新しくリーダー・サブリーダーになられた方もいらっしゃいます。新しい意見を取り入れ、更なる取り組みをして行くために、皆さんの意見が重要になります。どんどん話し合いきましょう。ここにいる皆さんのために動いていきます。よろしくお願い致します。



自分がサブリーダー長に任命された時は正直驚きました。谷岡・鈴木サブリーダー長と共に、南端リーダー長を全力でサポートしていきます。ひとつでも多くの事故をなくすよう努めると同時に、サブリーダー長として行動する中で自分自身が成長できるよう取り組んでいきます。

サブリーダー長 藤井勝康



「出来ない、やらない」ことに理由をつけて成長を止めてしまうのではなく、「どうすれば出来るようになるのか」とアイデアを考え、出し合いリーダー長をサポートします。また、ミーティング議事録の記録など、取り組む事柄に「意味を持たせる」ことで、有効に活用出来るようにしていきます。

サブリーダー長 谷岡 勇



この度グループリーダー、サブリーダー長を務めることになりました。どちらも初めてのことで、どうしていけば良いのか分かりませんが、いつまでもそうしているつもりはありません。リーダー長をサポートし、リーダー会の情報を浜松東営業所の各グループにしっかり落とし込んで事故を1件でも減らせるようにしていきます。

サブリーダー長 鈴木教真



写真上：各グループのリーダー・サブリーダーの皆さんに、それぞれ39期に向けた抱負を発表していただきました。



グループ討論の様子



参加者全員で記念撮影

# 牟呂八幡宮ご祈祷

9月1日(木)、第39期経営方針発表会にて氏名をご記入いただいた「無事故祈願の緑十字旗」を持参し、牟呂八幡宮にて第39期事故撲滅のご祈祷をして頂きました。



第38期の事故件数は、車両、荷物事故ともに過去最多の結果となってしまいました。この結果を繰り返すわけにはいきません。事故の割合は新人もベテランも半数ずつとなっています。リーダー、サブリーダーをはじめ、皆さんがお互いに運転や積み降ろし等の作業時に気かけ、危険だと感じたときは声掛けや指導をし合うことが事故をゼロに繋がっていきます。

お渡ししたお守りには、皆さんの安全と事故撲滅が祈願されていますが自分はしていない、自分ならしない、関係ないという気の緩みが新たな事故を生みます。お守りを見て気を引き締め、今この一瞬一瞬を無事故で運行しましょう。

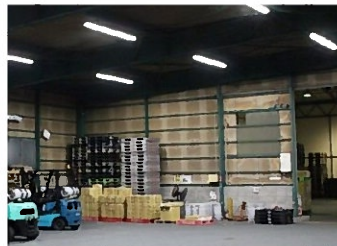
管理部係長 稲橋宗一

# テント倉庫張り替え・LED照明設置

築12年を迎えた本社前のテント倉庫は、これまで長年にわたり、お客様の荷物を雨風から守り、仕分け場、積み込み場としても活躍し続けてくれました。しかし、年々老朽化が進み、修繕しきれない部分が多くなってきました。



そこで、8月の夏季休暇を利用し、倉庫全面のテントを張り替える工事を行いました。倉庫の張り替えと同時に、出入り口もきれいに整備した結果、これまで以上に雨風の付け入る隙を与えない頼もしい倉庫に生まれ変わりました。また、これを機に倉庫内の照明をLED化し、きれいで明るい、より安全で強固な作業環境を整えることができました。



一新したテント倉庫が、これからも末永く我々の仕事を支えてくれると期待しています。

管理部課長 杉浦広史

# 運行管理者資格取得

この度、一般部配車課清田リーダー、管理部岩瀬リーダーが8月28日(日)に行われた運行管理者試験に見事合格されました。試験に合格されたお気持ちを二人にお聞きしました。



今回二度目の挑戦だったということもあり、正直やっとなにか受かったという気持ちが強いです。前回の受験の際は全く勉強ができて、付け焼刃での挑戦でした。今回もなかなか時間を作るのに苦戦しましたが、試験の二日前は夜中まで、当日も早朝から会場

付近へ行き勉強するなど、人生で一番気合を入れて勉強しました。

会場では、お世話になっている協力会社の方もたくさん受験されており、緊張感の中、自信が持てないまま試験が始まりました。しかし、実際に問題を解いてみると、普段業務で行っていることや、実務で身に付けた知識が役に立ち、すらすらと答えることができました。

国家試験、国家資格とびくびくしていた部分がありましたが、普段の仕事の中で覚えていたことが合格に繋がったことは自分の自信にもなりました。

合格しただけで終わるのではなく、運行管理者としての資格や知識を今後の業務の中で活かしていきます。

一般部配車課リーダー 清田伸明



今回の運行管理者試験を受験するにあたり、勉強を始めて最初の頃はなかなか知識が身に付かず不安でした。

しかし、何度か基礎講習や対策講座などに参加させていただくうちに少しずつ理解できるようになっていきました。

実践講座や自習の中で問題を解いていき、合格点まで足りない分は何度も復習や確認を繰り返しました。

試験前日の夜や当日の早朝、移動中の電車の中など、少しでも多くの時間を復習や試験の準備に充てて本試験に臨みました。その甲斐あり、試験の問題は自分が繰り返し確認したものが多く、翌日の解答発表で自分の答案が合格点に達しているのがわかった時はホッとしたのを覚えています。一カ月後の合格発表では、自分が合格できたことを改めて確認することができ、とても嬉しかったです。

今後は、運行管理者として乗務員さん達の体調管理・車両管理を徹底し、事故ゼロに向けて役立てていきます。

管理部リーダー 岩瀬介治



## 冷凍車庫アスファルト舗装工事



この度、冷凍部の大型駐車場をアスファルトで舗装する工事を行っていただきました。これまでの駐車場は水はけが悪く

すぐに水たまりができてしまい、ドライバーさん達に協力していただいて砂利を引くなどの対策をしてきましたが、なかなか改善することはできず、問題解決には至っていませんでした。

しかし今回、アスファルト舗装の他にも様々な工夫や水はけを計算し整備して頂いたおかげで、雨が降る度に湖のようだった水たまりはほとんどできなくなり、水たまりを踏んで靴がすぐにずぶ濡れになってしまうこともなくなりました。また、駐車場を整備したことで、冷凍機を動かす際に必要な作業がしやすくなり、またトラックの乗り降りも随分楽にできるようになりました。

新しく生まれ変わった駐車場によって、ドライバーさん達がより安全で快適に業務に取り組むことができるようになったと感じています。

冷凍部課長 加藤秀昭

## 久保田哲也さん入籍

混載 3G の久保田哲也さんがこの度 9 月 14 日に入籍されました。久保田さんより、入籍して幸せいっぱいコメントを頂きました。



Q: 入籍して意識は変わりましたか?

A: 守るべき家族・家庭ができたことで、より一層責任感を強く持たなければいけないと感じています。また、これまで以上に一生懸命仕事に励んでいきたいと思っています。

Q: 結婚し、意識して気を付けたいことはありますか?

A: 今以上に安全運転を心がけ、家族を悲しませるような事故は絶対に起こさないように気を付けていきたいです。

Q: 奥様に決めたポイントは何ですか?

A: 真面目で優しい性格と、色々な場面で気が利くところです。

Q: どのような家庭を築きたいですか?

A: 平和で穏やかな、温かい家庭を築いていきたいです。



## ヤマネット第25期実践研修終了

3月26日から8月27日までの欄ヤマネット様が開催する「リーダーシップ強化実践研修トレーニング」に、総務部山田課長と倉庫 2G 森本晋功さんが参加されました。研修を終えた感想を二人にお聞きしました。



この研修を受けることが決まった時、白羽の矢が刺さった心境でした。研修中、辛かったのは自分を律する心を折れないようにすることでした。他の受講生とメールで話をしたり、自分の書いたありがとうカードを見返すことで周りの人にどれだけ支えられているかを認識し、自律心を支えることが出来

来ました。

また、自分の弱みの怒りが抑えられないという心の狭さもまざまざと直視することとなりました。冷静に相手の話を聴くということをおこなうことで責め心が戒められることを学びました。

報告をもう1つ。この講義の中で前々回参加した春日部長が優勝された10分間のプレゼンがありました。「事故撲滅」「業績の向上」「社風の向上」のテーマのうちどれかを選び30名ほどの前で発表するというものです。幹部・総務・ドライバーの皆さんに事前に見て頂き、辛らつな意見や褒めて頂きながら完成させたプレゼンで優勝することが出来ました。周りに頼ってばかりでしたが、プレゼンの準備や目標が増えるにつれて、周囲の人の輪が広がるのがとてもうれしく感じました。これからも活動を続けていきます。ありがとうございました。

総務部課長 山田真理子



この度は、研修に参加させていただき、ありがとうございました。研修の話を春日部長から聞いた当初、自分が参加して大丈夫なのかと不安でした。多くの同業の方と話をしていく中で、普段仕事で抱いていた疑問や悩みを、他の人も同じように持っているのだと知りました。また、月間行動計画目標を掲げ行いましたが、思うように実行することができず、目標達成のために継続して行動することの難しさを痛感しました。コーチングの講義では、人の話を聞き理解を深め、相手の問題を解決に導いていく大切さと難しさを学ぶことができ、とても良かったです。

今回学んだ事を今後活かし、研修に参加する機会を与えていただいた会社のためにも頑張っていきます。

倉庫 2G 森本晋功



# 新入社員紹介



1日でも早く仕事を身に付けて、お役に立てるよう頑張ります。みなさまには色々ご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、よろしくお願ひします。

浜松東 1G 松岡親平



運送業は初めてなので、わからない事も多く、迷惑をおかけすると思ひます。1日でも早く仕事を覚えられるように頑張りますので、どうかよろしくお願ひします。

運行 4G 鈴木貴大



運送の仕事は未経験ということですが、毎日積極的に学び、身に付けようとする姿勢が素晴らしいと思ひます。これから沢山の経験を積んで仕事を覚え、1日でも早く独り立ち出来るように頑張ってください。

浜松東 1G 安元隆博

吸収力があり、仕事をどんどん覚えてくれます。車の運転が好きという気持ちがこちらにも伝わってきますので、きっと車を愛してくれると信じています。その気持ちを大切に、無事故を達成して頑張ってください。

運行 4G 吉田直輝

## （株）マイシン親睦会（本社）主催 日帰り富士急ハイランド

9月18日（日）、雨が降る中、出発をしました。途中、土砂降りにあい、富士急ハイランドで乗り物が動いているかわからない状態でした。不安の中、到着しましたが、現地にいる11時から16時まで見事に晴れ間が広がり、総勢47名楽しく過ごすことができました。ふじやま温泉に行かれた皆さんもゆっくりとした時間を過ごすことができました。



今回、たくさんの方にご参加いただきたかったのですが、予算の関係上、入場料の補助という形になり予想よりも少ない人員となりました。もう少し手厚い補助が出来ていれば、もう少し多くの方にご参加いただけたものと考えています。また、役員会議にて会員の参加人数が少ないときの対処も考えなければならないと議題に上がっております。皆様から会費を頂いて運営をしております。よりたくさんの方の会員とそのご家族の皆様に参加していただける企画作りに尽力していきます。

（株）マイシン親睦会会長 稲橋宗一

### 当たり前

「偉人の背後には偉大な母がいた」と言われます。福沢諭吉の母・お順は、どのような人にも分け隔てなく接する、情の深い優しい女性でした。

お順が時おり面倒を見ていたチエという若い女性がいました。頭には虱がたかり、異臭もするので、周囲の人は嫌がって近寄りません。しかしお順は、嫌な顔一つせず、チエの頭の虱をとってあげていました。

虱取りを手伝わされていた諭吉は、嫌で仕方ありません。ある日、とうとう我慢ができず、「母上、胸が悪くなりました」と投げ出してしまいました。

お順は「情けない人ね」と諭吉を笑い、「私だって気持ちが良いとは思いませんよ。けれどもチエは自分でそれができないのですよ。できる人が、できない人のためにしてやる、それが当たり前だと思うんだけど」と諭したのです。

我に返った諭吉は「何ともなくなりました」と、手伝いを続けたのでした。

たとえ小さな事柄でも、困っている人やできない人に手を差し伸べる、思いやりの心を育てていきたいものです。

### 今日の心がけ：必要とする人へ手を差し伸べましょう

職場の教養：10月9日（日）より